

# 勝間田っ子

<http://gakuji.town.shoo.lg.jp/katsumada-es/letters-katsumada-es/>



あけましておめでとうございます



今年もよろしくお願いします

令和8年がスタートしました。今年の干支は、丙午（ひのえうま）です。午年にあたるこの年は、情熱や変化を象徴する年とされています。さらに、60年周期の干支の中で43番目に位置し「情熱的で強い意志を持ちながらも、激しさや変化を伴う」といった意味合いを持つ年とされています。

教育においても、令和10年度から順次始まる次期学習指導要領に向けて、特色ある教育課程の編制や情報教育の推進など、新しい挑戦をしていくことも求められています。スムーズな移行ができるよう準備を進めて参ります。

3学期の始業式では、苦手なことやわからないことを克服したり、得意なことを伸ばしたりして、より自分を「高める」、友達や先生に自分の考えをしっかり伝えたり、友達や先生の考えをしっかり聴き、話し合ったりする「伝え合う」を頑張ってほしいと伝えています。新しい学年に向かっての児童の頑張りに期待してください。

## ～人権標語 勝小2025～

12月の人権週間に合わせて、全校で人権標語を考えて作りました。  
生活委員会が選んだ各クラスの代表作品を紹介します。

- 1年1組 ありがとう ここがあたたかく なってきた
- 1年2組 だいじょうぶ ともだちしんぱい してくれた
- 2年1組 ともだちや ほかのひとにも しんせつにしよう
- 2年2組 だれにでも きんちょうするけど あいさつしよう
- 2年3組 あいさつは するとうれしく なることは
- 3年1組 わるぐちは 心につきさす ナイフだよ
- 3年2組 友だちの 心や体は きずつけない
- 4年1組 これからも えがおで安心 うれしいな
- 4年2組 みんなのね 心を読んで 伝えよう
- 5年1組 変じゃない 自分の個性は 認め合う
- 5年2組 何度も 助け合う手を 差し伸べる
- 6年1組 ありがとう その一言が 笑顔の種
- 6年2組 思いやり 心の傷に ばんそうこう

相手を思う気持ちや自分から頑張ろうとしている気持ちを書いてくれている作品が多く見られました。1学期から取り組んできている「認め合う」という気持ちがあれば、学級や学年、学校全体が落ち着いた雰囲気になると思います。人権週間の間だけでなく、これからも引き続き、心の温かい勝間田小学校にしていきましょう。



◆ 12月3日 にこにこタイムより◆

# 学校評価ありがとうございました

11月にお願いをしておりました第2回の学校評価の入力、誠にありがとうございました。第1回目の結果と比較して、18項目のうち15項目において、同等及びそれ以上の結果となりました。これも保護者の方に支えていただき、教育活動を進めることができた結果だと捉えています。

3学期もこの結果に甘んじることなく、さらに児童に学ぶことが楽しく、居心地のよい学校になるよう、一人一人の児童に寄り添って、全職員でチームとなって取組を進めて参ります。

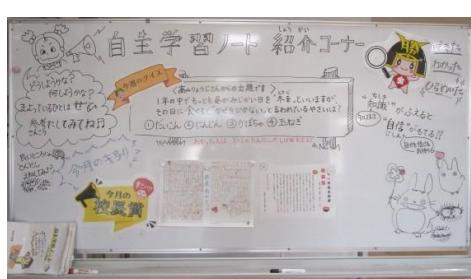
	保護者アンケート項目	肯定的回答率	
		R7年7月	R7年12月
①	子どもは、学校に行くのが楽しいと言っている。	87%	86%
②	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	80%	84%
③	子どもは、話したり遊んだりする友だちがいると言っている。	93%	94%
④	子どもは、朝、家で進んでよくあいさつをする。	78%	78%
⑤	先生は、読み・書き・計算などの基礎学力の定着のため、きめ細かい指導をしている。	86%	90%
⑥	先生は、子どもの困ったことや悩みなどを理解し、誠実に対応するようにしている。	91%	92%
⑦	先生は、子どもの良さや努力したことなどをしっかり認めようとしている。	95%	95%
⑧	先生は、仲間外れやいじめなどを許さないで、一人一人を大切にする学級づくりを心がけている。	94%	93%
⑨	先生は、必要に応じて家庭との連絡を行っている。	88%	92%
⑩	学校は、落ち着いた学校・学習環境づくりになるよう努力している。	91%	93%
⑪	学校は、子どもの安全や事故防止に配慮している。	89%	95%
⑫	学校は、人権を尊重する意識を育てている。	93%	94%
⑬	学校は、教育方針や教育活動の様子を学校だよりや学年だより等で分かりやすく伝えている。	90%	92%
⑭	学校は、保護者に対して誠意を持って対応したり、相談に応じたりしている。	93%	96%
⑮	学校は、保護者や地域の人が授業や学校行事を参観する機会を設けている。	95%	98%
⑯	我が家では、親から子どもへ進んであいさつをしている。	95%	95%
⑰	わが子との会話の時間を取るように心掛けている。	96%	96%
⑱	学校からの配布物を子どもから確認をして受け取っている。	84%	81%

PTAの取組を加味して、アンケートに3項目追加し、家庭での児童の様子をお伺いしております。あいさつや会話については、引き続き取り組んでいただいているのですが、配布物については、依然として課題がありそうです。児童への指導を徹底し、配布方法につきましては検討して参ります。

## 自ら学ぶ子どもたち



1年間かけて取り組んできている自主学習ですが、いろいろな学年の児童が、教科で学んだことを広げたり、興味のあることを調べたりして頑張っています。他の児童に参考にしてもらうために、月ごとに各学級で優れた作品を選び、児童玄関に掲示しています。また、月ごとに校長賞も選び、その作品の観点のよさや取組のよさを児童に伝え、自ら学ぶことの楽しさが伝わればと考えています。ご来校の折には、是非ご覧になってください。



### 【2学期多読賞】

1位 118冊（2人）

3位 108冊

4位 104冊

5位 98冊



30冊以上を読んだ児童は15人でした。